

試料・情報利用研究計画書(概要)						
審査委員会 受付番号	2018-3002-2	利用形態	共同研究	利用する 試料・情報	試料:なし 情報:①性・年齢情報、②3層オミックス情報	
主たる研究機関	東京医科歯科大学			分担 研究機関	岩手医科大学 いわて東北メディカル・メガバンク機構	
研究題目	白血球を用いた全ゲノム網羅的QTL解析			研究期間	2018年5月10日～ 2022年3月31日	
実施責任者	角田 達彦	所属	東京医科歯科大学難治疾患研究所		職位	教授
研究目的と意義	遺伝情報に基づく易罹患性の推定や疾患の機序の理解のため、全ゲノム関連解析(GWAS)により多数の疾患感受性多型が同定されている。しかし、大多数の疾患感受性多型は非コード領域に位置し、真の原因となる遺伝子が同定できないことが多く見受けられる。そこで、本研究では白血球を用いた全ゲノム網羅的QTL解析により、疾患感受性多型の網羅的アノテーションを行う。					
研究計画概要	iMETHYLデータベースに用いられている109名のゲノム・メチローム・トランスクリプトームデータを用いたQTL解析を行う。これらのデータを用いた予備的なQTL解析は、いわて東北メディカル・メガバンク機構で実施済みであり、本研究では解析結果を踏まえた追加解析の検討および実施を行い、QTL情報の補完を行う。得られたQTL解析結果に基づき、疾患感受性多型が影響を与える遺伝子を推定することで、新規疾患感受性遺伝子を探査する。					
期待される成果	本研究成果によって、新規疾患感受性遺伝子や疾患マーカーが同定されたり、遺伝型と臨床型との関係が解明されること、さらに疾患メカニズムの解明や簡便なスクリーニング検査が確立されることなどが期待される。					
これまでの倫理 審査等の経過	<ul style="list-style-type: none"> ・国立研究開発法人産業技術総合研究所 倫理審査委員会において審議・承認(平成29年10月) ・岩手医科大学医学部 倫理審査委員会にて審議・承認(平成30年1月) ・岩手医科大学医学部 倫理審査委員会にて審議・承認(平成31年1月) ・岩手医科大学医学部 倫理審査委員会にて審議・承認(令和2年3月) 					
倫理面、セキュリ ティー面への配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・東北メディカル・メガバンクの試料・情報分譲審査委員会の定めるセキュリティポリシーを遵守する。 ・解析結果は個人が特定できないように処理された後公表される。 					
その他特記事項	本研究は東京医科歯科大学運営費により実施される。本研究課題に関連し、研究代表者および研究分担者は企業等から個人的および大学組織的な利益は得ておらず、開示すべき利益相反はない。					
(事務局使用欄)						
* 公開日 2020/3/30						
* 岩手医科大学いわて東北メディカル・メガバンク事業に協力された方で、本研究に限って試料・情報の利用を希望されない方は、下記までご連絡下さい。						
岩手医科大学いわて東北メディカル・メガバンク機構 019-651-5110(5508/5509)						